BRAUN

ブラウン
マルチクイック

もくじ

安全上のご注意	2
各部の名称	4
使う前にお読みください	4
スイッチの入れかた	5
スマートスピードスイッチ	5
パイロットランプ	6
ブレンダーの使いかた	6
お手入れ	8
故障かな？	9
仕様	10
別売品	10
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

取扱説明書

保 証 書 付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
巻末に保証書が添付されておりますので、大切に保管してください。

Type 4199

www.braunhousehold.com/ja-JP/

MQ 700

はじめに

- このたびはブラウンマルチクイックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときに、ぜひお役立てください。
- この取扱説明書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本書に記載の内容は、改善のために予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

⚠ 注意 「軽傷を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

ブラウンマルチクイックシリーズは、製品の特性上、ブレンダー部分に鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、禁止、指示事項を順守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

⚠ 警告

指　示

- **定格 15A・交流 100V のコンセントで使用する。**
  （火災の原因）
- **お手入れや詰まった食材を取り除く際など刃の近くに触れるときは、電源プラグをコンセントから抜き、本体からアタッチメントを取りはずしてから行う**
  （けがの原因）
- **異常・故障時には、直ちに使用を中止する**
  （火災・感電・けがの原因）

  直ちにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、ブラウンリペアセンターへ点検・修理を依頼してください。

禁　止

- **電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （火災・感電の原因）

  破損、変形などの異常があるときはすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはブラウンリペアセンターにご相談ください。

- **子どもだけで使わせたり、子どもの手の届くところに置いたりしない**
  （けがの原因）

⚠警告

禁　止

●改造しない
また修理技術者以外は、分解・修理をしない
（火災・感電・けがの原因）

修理はお買い上げの販売店またはブラウンリペアセンターにご相談ください。

●電源プラグや電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない
（火災・感電の原因）

禁　止

●本体を水につけたり、水をかけたりしない
（火災・感電の原因）

●ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない
（感電の原因）

●刃は鋭利なので、絶対に手で触れない
（けがの原因）

●刃が回転している間は、調理中の容器を移動させたり、刃を容器の外に出したりしない
（けがの原因）

⚠注意

指　示

●使用の前にアタッチメントに破損や異常がないか確認する
（けがの原因）

●電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く
（感電・火災の原因）

●製品を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
（火災・感電・けがの原因）

禁　止

●電源プラグを抜き差しする際は、本体のスイッチに触れない
（けがの原因）

禁　止

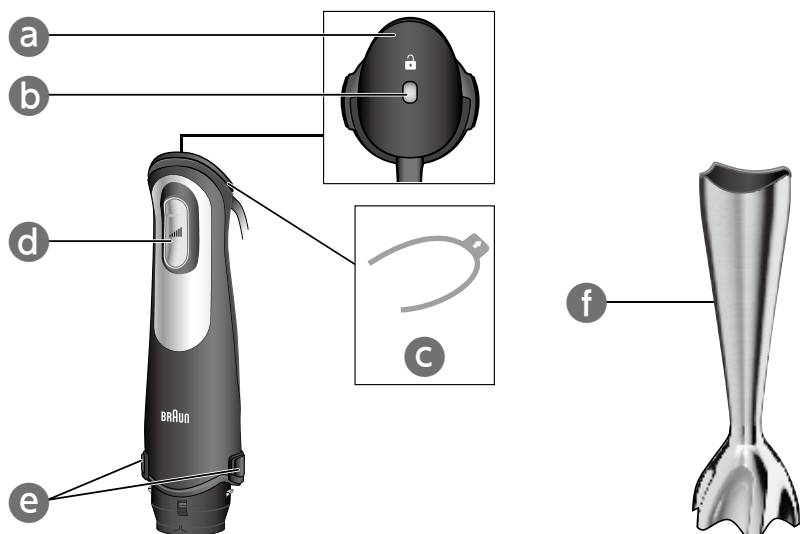
●調理以外に使用しない
（火災・感電・けがの原因）

●電源プラグに金属、ホコリ、水滴などを付着させない
（火災・感電の原因）
電源プラグは定期的に掃除してください。

●規定の連続使用時間（定格時間）以上使用しない
（火災・感電・けがの原因）

●専用計量カップは電子レンジに入れない
（けがの原因）

各部の名称

保護シートは、すべて取り除いてください。
ご使用前に、「お手入れ (8 ページ)」を参照して、各部を洗ってください。

本体（モーター部分）　　　ブレンダー

- ⓐ **スイッチ解除ボタン**
- ⓑ **パイロットランプ**
- ⓒ **輸送用保護材**
  使う前に取りはずしてください。
- ⓓ **スマートスピードスイッチ**
  (変速スイッチ)
- ⓔ **リリースボタン**
- ⓕ **ブレンダーシャフト**

付属品	専用計量カップ

使う前にお読みください

- 業務用として使わないでください。(故障の原因)
- 乳幼児・高齢者・病人用の調理に使う場合は、アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- 定格時間（10 ページ）を超えて連続運転をしないでください。また、続けて運転するときは 3 分以上間隔をあけてください。(故障の原因)
- カラ運転をしないでください。(故障の原因)
- 使った後は毎回お手入れしてください。
- ガラス製（耐熱性・強化製のものを含む)、陶器・磁器製などの割れやすい容器では使用しないでください。(容器が破損し、けがの原因)

スイッチの入れかた

本製品にはスイッチロック機能が付いています。
以下の手順でスイッチロックを解除した後、スイッチを入れてください。

①電源プラグをコンセントに差し込む

●パイロットランプが赤く点滅します。

②スイッチ解除ボタンを押し続ける

●初めてお使いのときは、輸送用保護材を取りはずしてからスイッチ解除ボタンを押します。

③パイロットランプが緑に点灯している間（5 秒以内）にスマートスピードスイッチを押す

●スイッチを押す強さ（加減）で、回転速度を調節します。（下図参照）

※刃が回転したあとは、スイッチ解除ボタンを押し続ける必要はありません。

以下の場合、スイッチロック機能がはたらき（パイロットランプが赤く点滅）、スイッチが入りません。手順②からやり直してください。

- スイッチ解除ボタンを 5 秒以上押し続けた。
- スマートスピードスイッチから手を離した。

スマートスピードスイッチ

スマートスピードスイッチを押す強さ（加減）で、回転速度をお好みの速さに無段階で調節できます。

パイロットランプ

本体の状態を示します。

赤に点滅	電源が入っている状態。 スイッチロック機能がはたらいています。
緑に点灯	スイッチロックが解除されている状態。 スマートスピードスイッチを押すとスイッチが入ります。
赤に点灯	オーバーヒートしている状態。 長時間連続運転などで、モーターが熱くなっています。 すぐにスイッチを切って、パイロットランプが点滅（赤）するまで待ってください。

ブレンダーの使いかた

スムージー、スープ、マヨネーズ、離乳食などに

● ブレンダーシャフトは耐熱素材なので、食材を加熱した鍋に直接入れてポタージュなども手早く作れます。

ブレンダーを使う前に

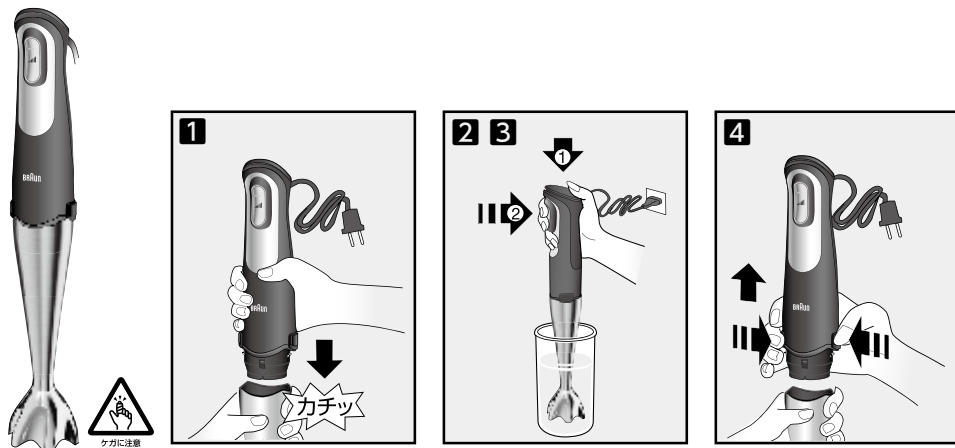
調理・加工できない食材（故障・破損の原因）

- 肉、魚、パン生地、ご飯、じねんじょ、つくねいもなど粘り気の強い食材
- コーヒー豆、氷、凍った食材、香辛料、固形のチョコレートなどのかたい食材

※氷を砕く場合は別売品のビッグチョッパーをお求めください。（10 ページ）

食材の下準備

- 1 ～ 2cm 角程度に切る。
- 野菜・果物は、中にかたい種子があれば取り除き、必要に応じて皮をむく。
- 凍った食材は、半解凍する。
- 火にかけた食材（80℃以上）は、あら熱が取れるまで冷ます。

● 詰まった食材を取り除く際などは刃の近くに触れない（けがの原因）
お手入れ（8 ページ）を参照してください。

1 本体をブレンダーシャフトにカチッとロックするまで差し込む

2 専用計量カップに食材を入れ、ブレンダーを入れる

- 専用計量カップ以外の容器もお使いいただけます。
- 銀製の食器や陶器など、ご使用の容器によっては表面に傷が付くおそれがあります。容器の取扱説明書をご確認ください。
- 鍋に直接ブレンダーを入れる場合は、必ず鍋を火からおろし、あら熱を取ってください。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた (5 ページ)」を参照してください。
- 液体を混ぜるときは、食材の飛び散りを防ぐためにブレンダーシャフトを液面から出さないでください。

4 終わったら電源プラグをコンセントから抜き、本体のリリースボタンを押しながらブレンダーシャフトを取りはずす

お手入れ

お手入れするときの注意点

●刃は非常に鋭いため、手や指を切らないようにご注意ください。

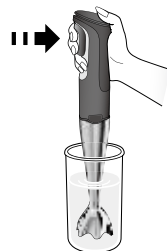
• ブレンダーシャフト

水洗いできます

⚠注意

刃に直接触れない

よごれがこびり付いた場合は、ぬるま湯にしばらくつけてから洗ってください。

1. 専用計量カップに、台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯を入れる
2. 1 にブレンダーシャフトを入れ、10 秒～ 20 秒間スイッチを入れる
3. 電源プラグを抜く
   ●よごれが落ちない場合は、電源プラグを抜いた後、ブラシなどに台所用中性洗剤を付けて洗ってください。
4. 流水ですすいだ後、自然乾燥させる

• 専用計量カップ

水洗いできます

1. スポンジと台所用中性洗剤で洗う
2. 乾いた布巾で水分を拭き取り、乾燥させる

食器洗い機でも洗えます。
※水温が 80℃以上では洗えません。食器洗い機の取扱説明書をご確認ください。

• 本体

水洗いできません

水にぬらしてよく絞った布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭く

水につけない・研磨剤を使わない・食器洗い機を使わない

故障かな？

以下を確認しても正常に動かない場合は、ブラウンリペアセンター（11 ページ）にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
本体が熱くなる	定格時間を超えて運転している	• 連続使用は、定格時間以内にする（10 ページ） • 定格時間を超えて、繰り返し使う場合は、3 分以上間隔をあけてから使う
刃が回らない	アタッチメントが正しく取り付けられていない	正しく取り付ける
空回りする 振動が大きい 使用中に回転が止まる 回転が遅く、 いつもより音が大きい	材料を入れすぎている	量を減らす
	材料が大きすぎる	小さく切りなおす
	調理・加工できない食材が入っている	調理・加工できない食材を取り除く（6 ページ）
	材料が引っかかっている	引っかかっている材料を取り除く

仕様

型式番号
MQ700

付属品
専用計量カップ

アタッチメント	定格				回転数(約)＊	外形寸法(約) 幅×奥行き×高さ	質量(約)	耐熱温度
	電圧	周波数	消費電力	時間				
ブレンダー使用時	100V	50/60Hz	400W	1分	13,600回/分	70×70×400(mm)	890g	100℃

＊：回転速度「高速」(スイッチ「強」位置) 無負荷時。

別売品

以下のアタッチメントは、お近くのブラウン製品取扱店でご購入いただけます。

■ビッグチョッパー（1L）

氷も砕けて大容量対応

型式番号：BC-5000BK

■ハーブチョッパー（350mL）

ハーブやにんにくなど、少量のみじん切りに

型式番号：HC-5000BK

保証とアフターサービス

1) **保証書について**

・保証書はこの取扱説明書の巻末に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

・メーカーの保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。(ただし本体、モーター部分以外は保証対象外です)

2) **修理のご依頼について**

ご使用中に異常または故障が生じた場合はすぐに使用を中止し、ブラウンリペアセンターまたは、お買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。

・保証期間中は… お買い上げの販売店に保証書を提示のうえ、お申し付けください。

・保証期間が過ぎているときは… 修理によって機能が維持できる場合はお客様の希望により有料にて修理させていただきます。

3) **補修用性能部品の保有期間について**

本製品の補修用性能部品を製品の製造終了後、6 年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) **アフターサービスについて**

・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へお問い合わせください。

・付属品は販売店経由でご購入いただけます。お近くのブラウン製品取扱店におたずねください。

5) **製品の廃棄について**

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

ブラウンハウスホールド製品サービス窓口について

▶修理のお問い合わせ・ご相談は

ブラウンリペアセンター 049-281-2033

〒 350-0269 埼玉県坂戸市にっさい花みず木 5-7-3

受付時間
9：30 〜 12：30
13：30 〜 17：30
(祝日を除く月〜金)

▶製品全般についてのお問い合わせ・ご相談は

ブラウンハウスホールドお客様相談室 **0120-998-879**

ホームページからもご相談いただけます。
www.braunhousehold.com/ja-JP/

受付時間
9：30 〜 17：00
(祝日を除く月〜金)

愛情点検

長年ご使用のハンドブレンダーの点検を！

こんな症状はありませんか。		ご使用中止	
	●スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。 ●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●本体および部品の変形、破損。 ●電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。 ●こげくさい。 ●その他の異常・故障がある。 ●運転中に異常な音、振動がする。		使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずブラウンリペアセンターまたはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。